

## 精神神経科学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Kubo T, Horai S, Ozawa H, Kurotaki N: A case of undiagnosed catecholaminergic polymorphic ventricular tachycardia presenting with ventricular fibrillation after administration of succinylcholine during anesthesia for modified electroconvulsive therapy. *Psychiatry Clin Neurosci* 65(4):397,2011 (IF:1.559) \*
2. Kurotaki N, Tasaki S, Mishima H, Ono S, Imamura A, Kikuchi T, Nishida N, Tokunaga K, Yoshiura K, Ozawa H: Identification of novel schizophrenia loci by homozygosity mapping using DNA microarray analysis. *PLoS one* 6(5):e20589, 2011 (IF:4.411) \*
3. Ono S, Tanaka T, Ishida M, Kinoshita A, Fukuoka J, Takaki M, Sakamoto N, Ishimatsu Y, Kohno S, Hayashi T, Senba M, Yasunami M, Kubo Y, Yoshida L M, Kubo H, Ariyoshi K, Yoshiura K, Morimoto K: Surfactant protein C G100S mutation causes familial pulmonary fibrosis in Japanese kindred. *Eur Respir J*. 38:861-869, 2011 (IF:5.922) \*
4. Kurotaki N, Nobata H, Nonaka S, Nishihara K, Ozawa H: Three cases of schizophrenia showing improvement after switching to blonanserin. *Psychiatry Clin Neurosci* 65(4):396-397, 2011 (IF:1.326) \*
5. Ono S, Yoshiura KI, Kurotaki N, Kikuchi T, Niikawa N, Kinoshita A: Mutation and copy number analysis in paroxysmal kinesigenic dyskinesia families. *Mov Disord*. ;26:761-763, 2011 (IF:4.480) \*
6. Koshimoto R, Nakane H, Kim H, Kinoshita H, Moon D S, Ohtsuru A, Bahn G, Shibata Y, Ozawa H, Yamashita S: Mental health conditions in Korean atomic bomb survivors: a survey in Seoul. *Acta Medica Nagasakiensia* 56: 53-58, 2011
7. Nakazawa N, Imamura A, Nishida A, Iwanaga R, Kinoshita H, Okazaki Y, Ozawa H: Psychotic-like experiences and poor mental health status among Japanese early teens. *Acta Medica Nagasakiensia* 56: 35-41, 2011
8. Hayashi Y, Senju H, Iguchi A, Iwai S, Kanada R, Honda S, Ozawa H: Prevalence of depressive symptoms in Japanese male patients with chronic obstructive pulmonary disease. *Psychiatry Clin Neurosci* 65: 82-88, 2011 (IF:1.559) \*○
9. Kaneda R, Senju H, Iguchi A, Hayashi Y, Iwai S, Tsuda T, Ozawa H, Honda S: Factors that impact anxiety and depression in patients with chronic obstructive pulmonary disease. *J Phys Ther Sci*, 23:927-931, 2011 (IF:0.271) \*

#### A-b

1. Ozawa H: The relation between the nature of depression and suicide in modern Japan. The 3rd Korea Naikan international Symposium. P51-57

### B 邦文

#### B-a

1. 鬼塚英美, 今村 明, 小澤寛樹: 双極性スペクトラム障害 最新精神医学 16(2):229-234, 2011
2. 渡邊尚子, 黒滝直弘, 菊池妙子, 小澤寛樹: Olanzapine 投与が全身けいれん発作の原因と考えられた統合失調症の1例 精神科 18(3):352-357, 2011
3. 田山達之, 黒滝直弘, 渡邊尚子, 金替伸治, 小澤寛樹, 木下裕久: 慢性関節リウマチに対し投与した抗IL-6受容体抗体が精神病症状の出現に関与したと考えられた1症例. 臨床精神医学 40(10): 1387-1390, 2011
4. 赤澤彩織, 黒滝直弘, 小澤寛樹: 解離性障害. 医学と薬学 66(4):617-623, 2011
5. 木下裕久, 中根秀之, 中根允文: 災害時の精神科疾患の反応. 精神医学 53(11): 1065-1070, 2011
6. 木下裕久, 野畑宏之, 野中俊輔, 赤澤彩織, 久保達哉, 磨井章智, 黒滝直弘, 小澤寛樹, 中根秀之: 初発統合失調症患者に対するクエチアピン単剤の有用性—至適用量を考慮して—. 新薬と臨床 60(12): 2476-2482, 2011
7. 赤澤彩織, 木下裕久, 中根秀之: メンタルヘルスリテラシーと精神保健教育・啓発. 保健の科学 53(9): 590-595, 2011

#### B-b

1. 茅野龍馬, 小澤寛樹: 抗うつ薬 分子メカニズムからみた抗うつ薬の歴史と展望 こころの科学(158): 78-85, 2011
2. 小野慎治, 黒滝直弘, 木下裕久, 小澤寛樹, 今村 明: コピー数変異と統合失調症 精神科治療学 26(11): 1387-1393, 2011
3. 木下 裕久, 一ノ瀬仁志, 野中俊輔, 千葉洋介, 岩永竜一郎, 田中悟郎, 中根秀之: 地域高齢者の心身健康に関する評価 (SUPRE-MISS に基づく BIC 面接). 日本精神科診断学会 31: 69, 2011
4. 鬼塚英美, 中根秀之, 木下裕久, 一ノ瀬仁志, 千葉洋介: 顔動画像解析による定量的遅発性ジスキネジア (TD) 評価法の開発. 第107回日本精神神経学会学術総会: 137, 2011

#### B-c

1. 小澤寛樹, 今村弥生: 症例報告の書き方/6. 症状性を含む器質性精神障害 3) Alzheimer型認知症, せん妄 精神科医のためのケースレポート (医療文書の書き方 実例集 中山書店 pp.63-64) 2011
2. 黒滝直弘, 田山達之, 中野 健, 小澤寛樹: 双極性障害と脳 (うつ病の事典第8章 日本評論社 pp.80-83) 2011
3. 黒滝直弘: ソトス症候群 家族向けハンドブック 第3版, 2011
4. 木下裕久: 疾患単位 / 臨床単位 (現代精神医学事典, 弘文堂, pp.423) 2011
5. 南 達元, 楠本優子, 平谷眞一, 小澤寛樹: 更年期以降, メンタルヘルスに影響を与えるその他の因子. (ウエルエ

イジングのための女性医療 メディカルレビュー社 pp.133-138) 2011

6. 一ノ瀬仁志, 小澤寛樹: 統合失調症の長期予後. (松下正明編: 精神医学キーワード事典, 中山書店, 東京 p214-215) 2011
7. 渡邊尚子, 金替伸治, 杉本 流, 原田直樹, 黒滝直弘, 小澤寛樹: リチウム中毒で腎性尿崩症をきたした双極性障害の1例. (Biopolar Disorder 9, アルタ出版: 41-46) 2011
8. 中根秀之, 木下裕久: 精神疾患とその治療. (新精神保健福祉士養成講座 第2章第2節 精神疾患の成因と分類, 中央法規, pp.33-40) 2011
9. 越本莉香, 木下裕久, 中根秀之: 症例報告の書き方 その他の精神科医療に関する文書 7.性同一性障害関係書類 5) 性同一性障害に関する診断書 精神科医のためのケースレポート (医療文書の書き方 実例集中山書店 pp.356-362) 2011
10. 木下裕久, 中根秀之, 中根允文: 災害時の精神科疾患の反応 精神医学 第53巻 第11号 p1065-1070, 2011
11. 木下裕久, 野畑宏之, 野中俊輔, 赤澤沙織, 久保達也, 磨井章智, 黒滝直弘, 小澤寛樹, 中根秀之: 初発統合失調症患者に対するクエチアピン単剤の有用性 新薬と臨床 第60巻 12号 pp120-126
12. 越本莉香, 中根秀之, 一ノ瀬仁志, 木下裕久, 今村 明, 小澤寛樹: 児童思春期の性同一性障害 (GID) への対応—学校現場との連携について— GID(性同一性障害)学会第13回研究大会抄録集 pp96, 2011
13. 森本芳郎, 中野 健, 鬼塚芙美, 小野慎治, 黒滝直弘, 小澤寛樹: 抑肝散によると考えられる偽性アルデステロンの1症例 第64回九州精神神経学会抄録集 p58, 2011
14. 藤原愛子, 田山達之, 久保達哉, 杉本 流, 木下裕久, 黒滝直弘, 今村 明, 小澤寛樹: 診断と治療に苦慮したレビー小体型認知症の1症例 第64回九州精神神経学会抄録集 p60, 2011
15. 大和田みな未, 中根秀之, 木下裕久, 一ノ瀬仁志, 岩永竜一郎, 田中悟朗, 大園恵幸: 長崎大学病院総合診療科外来における精神医学的門について 第64回九州精神神経学会抄録集 p65, 2011
16. 田山達之, 藤原愛子, 久保達哉, 杉本 流, 今村 明, 小澤寛樹: 6年間の不登校・ひきこもり生活の後に医療機関を受診し統合失調症と診断のついた1例 第64回九州精神神経学会抄録集 p70, 2011
17. 小野慎治, 菊池妙子, 今村 明, 黒滝直弘, 小澤寛樹, 吉浦孝一郎: 家族性発作性運動誘発性ジスネキジアの分子遺伝学的原因探索 第64回九州精神神経学会抄録集 p78, 2011
18. 小澤寛樹: WHOメンタルヘルスGAPアクション・プログラムと日本の精神医療 SST普及協会第16回学術集会抄録集 p23, 2011
19. 小澤寛樹: 内因性精神病の生物学 宮崎県精神科医会開始第25号 p6-8, 2011
20. 塚崎 稔, 小澤寛樹: 在医学系学生的臨床実習中融入内観療法 中国第3届内観療法学会大会 p22, 2011
21. 小澤寛樹: 上海における法人専門クリニックの経験から 第18回多文化間精神医学会学術総会抄録集 p22-23, 2011
22. 小澤寛樹: 第59回精神保健シンポジウムを開催して 心と社会 42巻4号 p11-13, 2011
23. 今村 明: 大人の発達障害を考える シンポジウムの司会をして 心と社会 42巻4号 p.43-46, 2011

#### B-d

1. 小澤寛樹: 現代日本の社会における自殺の現状 第49回日本医師会生涯教育講座 p18, 2011
2. 小澤寛樹: 平成23度厚生労働科学研究費補助金(障がい者対策総合研究事業) 国内外の精神科医療における疾病分類に関する研究 ICD-10 F4群に関する研究, 2011
3. 小澤寛樹: 科学と精神との相克 長崎県医師会報 第785号 p39, 2011

### 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	3	1	0	3	10

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
小澤寛樹・教授	理事	日本アルコール精神医学会
小澤寛樹・教授	理事	日本精神行動遺伝医学会
小澤寛樹・教授	評議員	国際アルコール医学生物学会
小澤寛樹・教授	評議員	日本うつ病学会
小澤寛樹・教授	評議員	日本神経精神薬理学会

小澤寛樹・教授	評議員	日本精神神経学会
小澤寛樹・教授	評議員	日本生物学的精神医学学会
小澤寛樹・教授	評議員	日本アルコール薬物医学学会
小澤寛樹・教授	評議員	日本臨床精神神経薬理学会
小澤寛樹・教授	評議員	日本統合失調症学会
小澤寛樹・教授	編集顧問	臨床精神医学
小澤寛樹・教授	編集顧問	分子精神医学
小澤寛樹・教授	編集同人	最新精神医学
小澤寛樹・教授	編集同人	Journal Neural Transmission Advisory board
小澤寛樹・教授	編集同人	The Japanese young researcher's society of neurobehavioral pharmacology board
小澤寛樹・教授	精神保健福祉協会会長	社団法人長崎県精神保健福祉協会
小澤寛樹・教授	精神病院実地指導及び入院患者病状実地診査に係る委員	長崎県障害福祉課
小澤寛樹・教授	精神医療審査会委員	長崎県障害福祉課
小澤寛樹・教授	精神保健福祉協議会委員	長崎県地域保健課
小澤寛樹・教授	長崎県自殺対策連絡協議会委員	長崎県障害福祉課
小澤寛樹・教授	精神病院実地指導及び入院患者病状実地審査に係る委員	長崎県障害福祉課
小澤寛樹・教授	長崎県特定疾患対策協議会委員	長崎県国保・健康増進課
小澤寛樹・教授	カウンセラー派遣事業相談専門員	長崎県
小澤寛樹・教授	長崎県精神科救急医療システム連絡調整委員会委員	長崎県障害福祉課
小澤寛樹・教授	被爆地域(健康診断特例区域)拡大に伴う事業検討会委員	長崎市拡大地域支援室
小澤寛樹・教授	精神保健審判員	長崎地方裁判所
小澤寛樹・教授	鑑定人	長崎地方裁判所
小澤寛樹・教授	運営適正化委員会委員	長崎県社会福祉協議会
小澤寛樹・教授	科学研究費委員会専門委員	日本学術振興会
小澤寛樹・教授	日本精神神経学会 ICD11 委員会委員	日本精神神経学会
小澤寛樹・教授	日本精神神経学会 国際委員会委員	日本精神神経学会
小澤寛樹・教授	WHO 精神保健研究・訓練のための地域協力センター長	世界保健機関
小澤寛樹・教授	NPO 法人副理事長	特定非営利活動法人 長崎県メンタルヘルス研究会
今村 明・准教授	被爆地域(健康診断特例区域)拡大に伴う事業検討委員	長崎市原爆被爆対策部調査課
今村 明・准教授	被爆体験者精神医療受給者症審査委員会	長崎市拡大地域支援室
今村 明・准教授	こころの緊急支援チーム運営委員	長崎子ども・女性・障害者支援センター
今村 明・准教授	特別児童扶養手当審査医師	長崎県子ども政策局子ども家庭課
今村 明・准教授	医療観察法病棟倫理会議外部委員	長崎県立精神医療センター

授		
今村 明・准教授	平成 21 年度発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業に係る専門家チーム員	長崎県教育庁特別支援教育室
今村 明・准教授	長崎県精神医療審査会委員	長崎県障害福祉課
今村 明・准教授	医療観察法病棟運営にかかわる会議の委員	独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター
今村 明・准教授	地方労災医員	長崎労働局
今村 明・准教授	学校医	長崎大学教育学部附属特別支援学校
黒滝直弘・講師	長崎県自立支援医療費支給認定判定委員	長崎子ども・女性・障害者支援センター
黒滝直弘・講師	長崎県高齢者虐待防止・身体拘束ゼロ作戦推進会議委員	長崎県長寿社会課
黒滝直弘・講師	医療観察法病棟倫理委員会委員	長崎県立精神医療センター
黒滝直弘・講師	平成 23 年度長崎地方裁判所認知症講演会	長崎家庭裁判所
	平成 23 年度認知症介護実践研修	総合健康推進財団
黒滝直弘・講師	日本生物学的精神医学会評議委員	日本生物学的精神医学会
黒滝直弘・講師	Sotos Syndrome Support Association (USA)アドバイザー	Sotos Syndrome Support association( <a href="http://www.sotossyndrome.org/">http://www.sotossyndrome.org/</a> )
	WHO Temporary Adviser(Informal Meeting on Disaster Recovery for the Health Sector,26-27 May,Kobe,Japan)	World Health Organization(WHO)
木下裕久・講師	被爆体験者医療受給者証審査会委員	長崎市拡大地域支援室
木下裕久・講師	被爆地域(健康診断特例区域)拡大に伴う事業検査委員	長崎市原爆被爆対策部調査課
木下裕久・講師	精神保健指定医	長崎県障害福祉課
木下裕久・講師	メンタルヘルス相談員(精神科嘱託医師)	長崎市保健所
杉本 流・助教	長崎県自立支援医療費支給認定等判定委員会委員	長崎子ども・女性・障害者支援センター
一之瀬仁志・助教	被爆体験者精神医療受給者証審査会委員	長崎市原爆被爆対策部調査課拡大地域支援室
一之瀬仁志・助教	長崎原子爆弾被爆者対策協議会 非常勤医師	長崎原子爆弾被爆者対策協議会

### 競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
小澤寛樹・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業) 精神疾患患者に対する早期介入とその普及啓発に関する研究
今村 明・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 被虐待児にみられるエピジェネティック異常仮説の臨床応用についての検討
今村 明・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業) 精神病初回発症例の疫学研究および早期支援・早期治療法の開発と効果確認に関する臨

			床研究
黒滝直弘・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 次世代型超高速シーケンサーによる精神疾患の稀少変異仮説へのアプローチ
黒滝直弘・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) ソトス症候群のスクリーニング・診断システムの開発と実用化

## その他

(各研究分野でアピールしたいものを自由に記載してください。原則として様式は自由ですが、新聞等に掲載された活動等を記載する場合は次の表により作成願います。)

### 非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
小澤寛樹・教授	非常勤講師(精神系)	札幌医科大学
小澤寛樹・教授	非常勤講師	長崎ウエスレヤン大学

### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
小澤寛樹・教授	寄稿	長崎新聞	2011年 5月2日	平成23年3月11日発生の東日本太平洋沖地震の被害を受け「被災者にできること」を念頭におき、「傾聴」することの大切さ、特に被災地の人々が一番望んでいることを想像する能力を持つことの必要性を述べた。
小澤寛樹・教授	社会貢献・報道	NHK放送局 (長崎県) (福島県)	2011年 5月3日	平成23年3月11日発生の東日本太平洋沖地震の被害を受け福島県で医療支援を行った。被災者支援の在り方を示すとともに継続的な支援の必要性と被災者への理解を求める活動が報道された。
木下裕久・講師	「被爆地の医師」尽力	読売新聞	2011年 5月20日	福島県における長崎大学病院の医師らの医療支援の取り組みの記事。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 6月6日	映画作品を通して精神医学を身近に感じ、内面の攻撃性の処理課題と向き合う方法を示した。題材に「沈まぬ太陽」を挙げ、家族機能と精神科医のかかわり方の理解を深める活動を行った。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	月刊 PRESIDENT 2011年8.1号	2011年 7月11日	映画作品を通してメンタル管理への役立て方、考え方が掲載された。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 8月1日	映画作品を通して精神医学を身近に感じ、障害を持つ子と親の関係性を考える機会を持つ必要性を提起した。「マラソン」を題材に挙げ家族機能と精神科医とのかかわり方への理解を深める活動を行った。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 9月5日	映画作品を通して精神医学を身近に感じ、障害と向き合う方法を示した。題材に「モーツアルトとクジラ」を挙げ、大人の発達障害への理解を深める活動を

				行った。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 10月3日	映画作品を通して精神医学を身近に感じ、「折り梅」を通して認知症への理解を深める活動を行った。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 11月7日	映画作品を通して精神医学を身近に感じ、精神病には徐々に進んで見過ごしやすい変調があることを示した。「ブラック・スワン」を題材に精神病の発症直前の様子を考察し、精神病への理解を深める活動を行った。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 12月5日	精神医学を身近なものとしてとらえることができるよう映画作品を通して理解を深める活動を行った。「食堂かたつむり」を題材に食と心の関係を述べた。
小澤寛樹・教授	シネマサイキアトリー	長崎新聞	2011年 2月6日	映画作品を通して精神医学を身近なものとしてとらえることができるよう「英国王のスピーチ」を題材取り上げ精神医学領域における回復の可能性を紹介した。